

## 【家庭教育支援チーム】

|              |  |
|--------------|--|
| チーム名<br>(呼称) | つくば市家庭教育支援チーム<br>(呼称: 楽しい子育て・おあしす298 )   |
| 活動開始年度       | 平成 26 年度   |
| 活動拠点         | さくら民家園(つくば中央公園)・並木交流センター 他   |
| 活動範囲         | つくば市内全域  |
| 活動財源         | <input type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(事業名 )<br><input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(事業名 )<br><input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名 )<br><input type="checkbox"/> 地方単独事業として実施<br><input checked="" type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施<br><input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施<br>( )  |
| 組織体制         | <u>6</u> 人<br>民生児童委員 ・教員 1 人 元民生委員・中学校相談員 1 人<br>元保育士 1 人 元養護教員 1 人 元行政職員 1 人 その他 1 人  |
| 具体的な活動内容     | <input type="checkbox"/> 講座型 <input checked="" type="checkbox"/> 拠点型 <input type="checkbox"/> 訪問型 <input type="checkbox"/> 総合型 <input type="checkbox"/> その他( )<br><br><b>【活動内容】</b><br>◎年間数回、公園内に移築された 100 年以上たつ茅葺の家(さくら民家園)の前庭と土間の竈を使って、昔のご飯炊きや遊び、行事を体感します。<br>○開催事例<br>春<br>・初午の「ならせ餅」を、もち米をふかし、臼と杵で餅を搗き、櫛の枝に付けて飾ります。<br>夏<br>・七夕飾りを作ります。里芋の葉っぱから集めた朝露を集め、硯で摺った墨で願い事を短冊に書き、飾ります。<br>秋<br>・十五夜ごろ、里芋の泥落とし体験の後、大きなお釜を竈にかけて、薪を炊いて新米ご飯を炊き、みんなでおにぎりを作って食べます。<br>冬<br>・簡単な門松づくりや乳幼児も食べられるお節料理の試食会を開きます。 |

|                       |  |
|-----------------------|--|
|                       | <p>◎そのほか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・7月下旬に開かれる「盆踊りイベント」の時に駄菓子屋さんを開店します。</li> <li>・国際交流のお祭りの時に、手作りおもちゃなどの講習ブースを出します。</li> </ul>   |
| <b>活動の成果</b>          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・民家園では、老若男女を問わず「昔体験」を楽しみつつ、ふるさと意識と日本の季節感の豊かさを実体験しています。</li> <li>・民家園という場所を利用することで、国際交流も兼ねることができ、日本の文化の豊かさを、みんなで体験する楽しさがあります。</li> <li>・盆踊りイベントでは、大事なお小遣いの使い方で頭を悩ます子どもたちの「お金の大事さ」を実体験してもらえる場と考えています。お父さんの方が熱くなっている姿も、子どもにとっては楽しい親子関係のきっかけになるのでは・・・とほほえましく思っています。</li> <li>・「手作りおもちゃ」では、親子と一緒に作業する姿が多く、親子関係の構築に寄与で来ていると思っています。</li> </ul> |
| <b>活動において苦労した点や課題</b> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・各活動共に、資金が必要ですので、その資金集めに多少の苦労があります。ただ、土地柄、食材は持ち寄りなどで賄えますので出来るだけ、参加者からの負担を押さえていきたいと思っています。</li> </ul>  |
| <b>今後の活動目標</b>        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・大規模なイベントではなく、ささやかでもじっくりと楽しめ、お互いに知り合えることを大事にしていきたいと考えています。</li> <li>・地域を中心に、地元の歴史や伝統行事・伝統の食べ物などを、子どもたちだけでなく、新規住民にも伝えていく場所になれば良いと考えています。</li> </ul>  |
| <b>問合せ先</b>           | <p>(部署・氏名等)楽しい子育て・おあしす298 代表 星埜 祥子<br/> (TEL)029-851-5263 (E-mail)shoshino@za2.so-net.ne.jp</p>  |